

さいたま市 ひきこもり 相談センター

電話相談

048-762-8534

火・金曜日・9:00~17:00

- 電話相談の内容によって、来所しての面接相談の予約もできます。
- さいたま市内にお住まいの方が利用できます。
- 面接相談は無料です。

相談の
秘密は
守ります

話を
しっかりと
聞きます
あなたの
気持ちを
大切にします

こんな支援が
できます。

相談者の方のペースやニーズに合わせて、
一緒に考えていきます。



ご本人 ご家族の相談をお受けします。



手紙
電話
メール

ご家族向けの学習の場・
グループ活動



ご本人のグループ活動
同年代の方との
コミュニケーションの場・
仲間作りの場に

みんなで外出する
こともあります。



この回数券は令和5年度新規お預け料標準価格等額券により
5,000円分作成し、1枚あたりの回数券料は10円です。

ご案内

JR 京浜東北線 与野駅東口より徒歩 8 分
こころの健康センター内に設置されています。



〒330-0071 さいたま市浦和区上木崎4-4-10
さいたま市子ども家庭総合センター「あいぱれっと」内 4階
TEL 048-762-8534 FAX 048-711-8907
(火・金曜日 9:00~17:00)
E-mail kokorohiki@minamisaitama.lg.jp



ひきこもり First Step

あなたの気持ちを
大切にします

相談の秘密は守ります

さいたま市ひきこもり相談センター

他相談機関の紹介



暮らしのサポート

区役所
(立候補、選挙権、保育センターなど)
障害者生活支援センター

病院・クリニック
カウンセリング
デイケア

ココロとカラダの
サポート

やりたいこと・なりたい自分

家族関係を考えてみる。
仕事をする。
卒業する。
友達と仲間を作る。
family

一緒に考えるところ

ひきこもり相談センター
こころの健康センター
子どもの精神保健相談室

安心できるところ

高齢者
(立候補、選挙権、保育)
サポート校・フリースクール
大学
専門学校

働くためのサポート

(正社員・派遣社員・アルバイト・ボランティア)

ハローワーク
ヤングキャリアセンター
障害者就労支援センター
若者自立支援センター
ボランティア

学ぶことのサポート

高校(全日制、通級制、定時制)
サポート校・フリースクール
大学
専門学校

ちょっと一息 ~リフレッシュの方法~

買い物・散歩・映画・物作り
読書・料理・スポーツ

人とつながるところ

コミュニケーションの
範囲が広がる。
趣味が広がる。
生活スタイルを見つける。

どこが
あなたの
フレーバーステップ?



『ひきこもり』といっても、
きっかけ、ひきこもりのカタチ、
周りの環境、回復の過程…etcは様々です。

こころの健康センターに相談にいらっしゃっている、
ひきこもりを経験したご本人たちの
声を集めてみました。

何かヒントになることがあるかもしれません。

家族との関係

「楽しそうにしていたら、何か言われるんじゃないかと怖かった」
「申し訳ない気持ち」
「言いたいことがありうだけど、言わないでいてくれるのはありがたい」
「自分の分だけ食事がなかったのは辛かった」
「否定されるのはきつい。わかってくれないんだな、と思って話したくなくなる」
「決めつけで話してくるのは嫌」

家族のちょっとした言動が
とても気になって、
プレッシャーを感じたり、
責められているような感覚になったりすることがあるようです。

人それぞれだけれど、
相談できるところがあることは覚えておいてほしい。
困っている人には、
相談を聞いてくれる
人がいるって伝えてあげてほしい。
自分も相談に行く前は、
知り合いに会ったらどうしよう、
とか考えて不安だったけれど、
行ってみたら
意外と大丈夫だったから。

利用者からのメッセージ



きっかけ

「自分でもよく分からない」
「大事にしていたことが、うまくいかなくなってしまった」
「大切な人の別れから、人生に興味が無くなった」
「人と話すことが面倒になった」
「誰のために生きてるのか分からなくなってしまった」

きっかけと言っても、最初の頃は、
気持ちの面で混乱がない、
ご本人自身もよく分からぬこともあります。
瞬間の経過の中で整理されることも…

「最初は親が相談に行っていたけど、
あとは自分のタイミング」
「最初は義務感だったな」
「期待はしていなかったけど、来て良かった」
「話せる人がいるって、よかった」

相談につながって

「自分のタイミング」はとても大切です。
これまで話せなかったことを話をすることで、
すぐに悩みごとが解決しなくとも、
少しづつ気持ちに変化が起こるよう
です。

感じていること

「いつも逃げ腰」
「先を考えるのが面倒。何も考えたくない」
「最終的には死ねばいいや、って気持ちがある」
「考えると辛いから、考えないように必死だった」
「最初は人付き合いから離れた開放感」
「感情がよく分からない」
「何かしなきゃと思うのに、動けなくて苦しい」

ご本人は、自信をなくしているみたい。
自分を責めたりしていることが多いため、
周囲の言動で、さらに自分を責めてしまう
ということがあるようです。周囲の方は、
まずは、ご本人のそのままの気持ちを
受け取めてあげてください。

ひきこもる理由は
色々あると思うけれど、
悩みごとを
ちょっとでも話せたり、
聞いてもらえただけでも
違うと思う。

